

2月は図書館では、蔵書点検があります。寒い日が続きます。

本をたくさん借りて暖かい部屋でゆっくり読書を楽しんでくださいね。



図書館の仕事紹介 ②蔵書点検

ばくしょ

蔵書点検とは・・・「曝書」とも呼ばれ、昔は書物を風や日に当てて虫干しをしていました。現在はコンピューターを使い一冊一冊点検をします。年に一回のスタッフ総出で行う図書館の大掃除です。

①書架の整頓・・・資料を正しくあるべき書架に並べる。(本の中に他の本が挟まっていたり、書架の後ろに入り込んでいることも。)

②携帯型端末で

データ読み込み・・・一冊一冊すべての資料についているバーコードを読み込む。

(根気がいらいます。初めてのスタッフは腱鞘炎になるひとも！？)

③データと照合・・・無くなった本がないか、他の施設の資料がないか確認。(残念ながら行方不明の資料も毎年あります・・・)

④その他……………書架の掃除・汚破損本の修理
消防訓練
館内特設コーナーの変更、追加



このような業務を図書館と福祉センター等の各施設で行うため、長期の休館となります。(日程の詳細は次ページをご覧ください。)ご迷惑をおかけしますが、みなさまに資料を適切に提供するための大切な蔵書点検です。ご理解とご協力をお願いいたします。



蔵書点検にともなう 休館のお知らせ

茂原市立図書館

2月13日(火)～2月21日(水)

東部台文化会館

2月8日(木)

鶴枝公民館・本納公民館

2月14日(水)

二宮福祉センター・豊岡福祉センター

豊田福祉センター・東郷福祉センター

2月13日(火)

五郷福祉センター

2月14日(水)



大人のための映画会

【タイトル】

紙屋悦子(かみやえつこ)の青春

【日時】

平成30年2月28日(水)

午後2時～4時

【場所】

茂原市立図書館 研修室

【対象】

一般

【定員】

40名 申込不要

昭和20年、東京大空襲で両親を亡くし、
兄夫婦と暮らす悦子は縁談を勧められ
る。桜の咲き始め「3月30日」から、散っ
てしまう「4月12日」までの2週間の物語。



茂原市立図書館 定例行事のご案内

『おはなし会』 ※ 第1・2・4土曜日

日時：2月3日(土)、10日(土)、24日(土)
午後2時～2時30分

対象：3歳児以上

内容：絵本の読み聞かせ、紙芝居など

『映画会』 ※ 第3土曜日

蔵書点検期間のため、2月の映画会は
開催しません。

次回は3月17日(土)

午後2時～2時30分から開催します。

『ショート託児サービス』 ※ 第1・2・4火曜日

日時：2月6日(火)、27日(火) ※ 13日(火)は蔵書点検期間のため開催しません。
午前10時～午後2時(受付は午後1時30分まで)

対象：図書館カードをお持ちの方のお子様で、生後6ヵ月～未就学児

内容：小さいお子様のいる保護者に、ゆっくり本選びと読書を
楽しんでもらうサービスです。保育士がお子様をお預かりします。

『赤ちゃんといっしょのおはなし会』 ※ 第3火曜日

蔵書点検期間のため、2月の赤ちゃんといっしょのおはなし会は
開催しません。

次回は3月20日(火) 1部：午前10時30分～11時、
2部：午前11時30分～12時に開催します。



児童展示

そもそも 図書館は
何のためにできたの？



1～2月の児童展示は図書館や本のなりたちについての資料を集めました。

段ボールで粘土板に書かれた文字を表現したり、本が今のようになるまでの経過も展示の中にかかれていますので、探してみてください。



移転にともなう本納公民館図書室休館のお知らせ

休館期間：3月1日（木）～3月31日（土）

本納公民館図書室は、4月1日（日）より「ほのおか館」に移転し開館します。休館中は、本納公民館では本の貸出・返却等はできませんので、他の図書施設をご利用ください。

～編集後記～

暦の上では、立春を過ぎれば春ですが、まだまだ寒い日が続いていますね。

2月は受験のシーズン。図書館にも毎日、受験生が来館し、朝早くから夕方遅くまで、勉強する姿が見受けられます。進む方向が決まって気持ちに余裕ができたなら、今度は図書館の資料を活用して多様な知識を増やして欲しいなあ、と願っています。

暖かい季節が待ち遠しいですね。（さ）

今月のおすすめ本

一般書



ケアマネジャーをめざす人の本 ; 18年版

「ケアマネジャー試験」の受験を考えている人のために、制度、受験手続きや資格、試験内容、効率的な学習法、出題傾向などを網羅。試験で頻出の重要65項目も解説。試験チェックリスト付き。

369.1 コンデックス情報研究所/編著 成美堂出版

一般書



有元葉子 のり、わかめ、ひじき、昆布、もずく

有元葉子の和の食材

玄米のリチャーハン、わかめ卵炒め、ひじきのペペロンチーノ、昆布巻き、もずく粥…。基本の扱い方から、和食の定番、洋風料理まで、毎日の食卓で海藻を楽しむ知恵とレシピを紹介します。

596 有元葉子/著 家の光協会

小説



ダンナの骨壺 幻の随筆集

食、衣、旅、映画の仕事、少女の心、男性観、ハワイのこと、骨壺、トイレ考…。女優・高峰秀子が、22歳のまだ少女の香りが残る時期から、老成して人生の達人となった79歳までに著した46本の随筆を収録する。

タカミネ 高峰秀子/著 河出書房新社

ティーンズ



君の悩みに答えよう

青年心理学者と考える10代・20代のための生きるヒント

「本当にしたいことがわからない」「大学の勉強は将来にどうつながるの」「SNSに疲れることがある」…。青年の心を研究している専門家たちが、多感な年頃に抱きやすい悩みや違和感に全力で回答する。

159フ 日本青年心理学会/企画 福村出版

児童



鳥獣戯画を読みとく

平安時代に描かれた日本に今残っている絵巻物で、もっとも古いもののひとつである「鳥獣戯画」。「どんな動物が描かれている?」「何のために、いつ、だれが描いたの?」など、鳥獣戯画についてやさしく説明します。

72 五味文彦/監修 岩崎書店

絵本



パパゲーノとパパゲーナ

笛を吹くのが得意な若者パパゲーノが、どうしてもほしいのは、およめさん。森の王には美しい娘がいると聞いて…。モーツァルトのオペラ「魔笛」に登場するパパゲーノを主役にした絵本。「パパパの二重唱」の楽譜も掲載。

E 小西英子/作 福音館書店